

# ITU世界電気通信標準化総会 (WTSA-16) 結果報告

---

平成28年12月9日

総務省 情報通信国際戦略局 通信規格課

中西 悦子

WTSAは、ITUで電気通信分野の標準化を行う部門(ITU-T)の総会で、4年に1度開催。

【日 時】 2016年10月25日(火)～11月3日(木)

【場 所】 チュニジア共和国(ヤスミン・ハマメット)

【参加者】 137の国・組織から約700名が出席。

(我が国からは、主管庁である総務省とともに、電気通信事業者やメーカー等、32名が参加。)

開会式では、Mr. Youssef Chahod (チュニジア首相)及びMr. Mohammed Maarouf(チュニジアデジタルエコノミー大臣)が挨拶。



Mnakriプレナリ議長(左)とリーTSB局長

# WTSA-16 出席者

(順不同・敬称略)

## 主管庁

代表団長	武田 博之	大臣官房 総括審議官
代表副団長	中西 悦子	通信規格課 課長
代表副団長	成瀬 由紀	通信規格課 国際情報分析官
代表副団長	井出 真司	通信規格課 標準化推進官
総務省参与	前田 洋一	(一社)情報通信技術委員会 代表理事専務理事

代表	岡田 公孝	通信規格課 専門職
代表	稲垣 裕介	通信規格課 国際標準係長
代表	柳澤 尚紀	通信規格課 係員
代表	土屋 由紀子	国際政策課 主査
代表	中村 聡史	衛星・地域放送課地域放送推進室 技術係長

## SG議長等(役職は2013～2016年会期のもの)

SG3議長	津川 清一	KDDI(株) 標準化推進室 標準化戦略グループ 担当部長
SG9副議長	宮地 悟史	KDDI(株) バリュー事業本部 新規ビジネス推進本部 メディア企画部 部長
SG11副議長	劔吉 薫	日本電気(株) テレコムキャリアビジネスユニット シニアスタンダード エキスパート
SG13副議長	後藤 良則	日本電信電話(株) NTTネットワーク基盤技術研究所 主任研究員
SG15副議長	荒木 則幸	日本電信電話(株) NTTアクセスサービスシステム研究所 主任研究員
SG16議長	内藤 悠史	三菱電機(株) 情報技術総合研究所 技術アドバイザー
SG20暫定副議長	端谷 隆文	富士通(株) 環境本部 シニアディレクター
(SG5副議長候補)	高谷 和宏	日本電信電話(株) NTTネットワーク基盤技術研究所 主幹研究員
(SG16副議長候補)	山本 秀樹	沖電気工業(株) 情報通信事業本部 ネットワークシステム事業部 マーケティング部 映像配信事業責任者
(SG17副議長候補)	三宅 優	KDDI(株) 研究所セキュリティ開発グループ グループリーダー

## セクターメンバー等

深堀 道子	(国研)情報通信研究機構 国際推進部門 標準化推進室長
厚東 肇	(国研)情報通信研究機構
松尾 一紀	(一社)情報通信技術委員会 企画戦略部長(国際担当)
今中 秀郎	(一社)情報通信技術委員会
山田 満	(一社)日本ケーブルラボ 実用化開発部 主任研究員
西本 修一	KDDI(株) 技術開発本部 副本部長
江川 尚志	日本電気(株) 技術イノベーション戦略本部 シニアエキスパート
櫻井 義人	(株)日立製作所 研究開発グループ 社会イノベーション協創統括本部 チーフアーキテクト室 チーフアーキテクト
東 充宏	富士通(株) 法務・コンプライアンス・知的財産本部 知的財産戦略統括部 シニアスタンダードエキスパート
岩田 秀行	日本電信電話(株) 研究企画部門 R & D推進担当 グローバルR & D・標準化 担当部長
田中 茂	沖電気工業(株) 経済・政策調査部 情報通信政策部長
大槻 芽美子	(株)NTTドコモ 経営企画部 企画調整室主査

日本代表団:32名



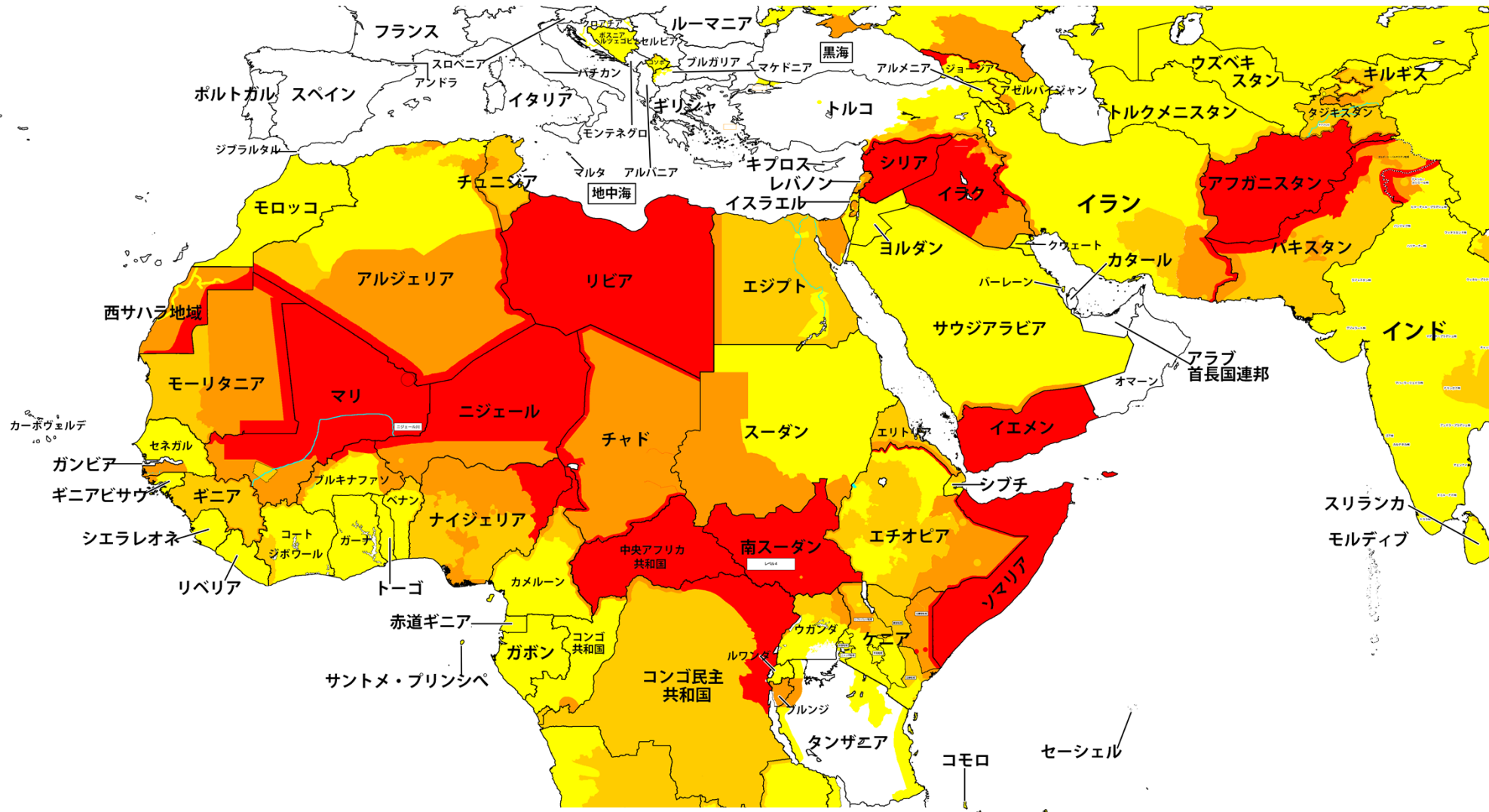


首都  
チュニス

WTSA-16会場  
ハマメット



出典：外務省 海外安全ホームページ  
([http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcifnfectionsphazardinfo\\_113.html#ad-image-0](http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcifnfectionsphazardinfo_113.html#ad-image-0))を加工して作成



凡例：

- 「レベル1：十分注意してください。」  
 ・その国・地域への渡航、滞在に当たって危険を避けていただくため特別な注意が必要です。
- 「レベル2：不要不急の渡航は止めてください。」  
 ・その国・地域への不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。
- 「レベル3：渡航は止めてください。（渡航中止勧告）」  
 ・その国・地域への渡航は、どのような目的であれ止めてください。（場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。）
- 「レベル4：退避してください。渡航は止めてください。（退避勧告）」  
 ・その国・地域に滞在している方は滞在地から、安全な国・地域へ退避してください。この状況では、当然のことながら、どのような目的であれ新たな渡航は止めてください。

出典：外務省 海外安全ホームページ  
<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcareahazardinfo.asp?id=14>

From: [tn@mailmz.emb-japan.go.jp](mailto:tn@mailmz.emb-japan.go.jp) [<mailto:tn@mailmz.emb-japan.go.jp>]

Sent: Wednesday, October 19, 2016 7:00 PM

Subject: 非常事態宣言の延長【在チュニジア日本国大使館】

在留邦人の皆様，旅行者の皆様

1 チュニジア大統領府は18日，非常事態宣言を19日から3ヶ月間，延長することを発表しました。

2 ご案内のとおり，世界各地でテロが発生していますが，当地においても，隣国リビアの不安定な政情・治安の影響もあり，テロの脅威は依然として高い状況です。在留邦人の皆様におかれましては，引き続き，テロ等不測の事態に巻き込まれることのないよう，最新の治安情報の入手に努めて頂くとともに，不特定多数の人が集まる場所やテロの標的となりやすい政府・軍・警察関係施設等は可能な限り避ける等，自らの安全確保に十分注意して下さい。

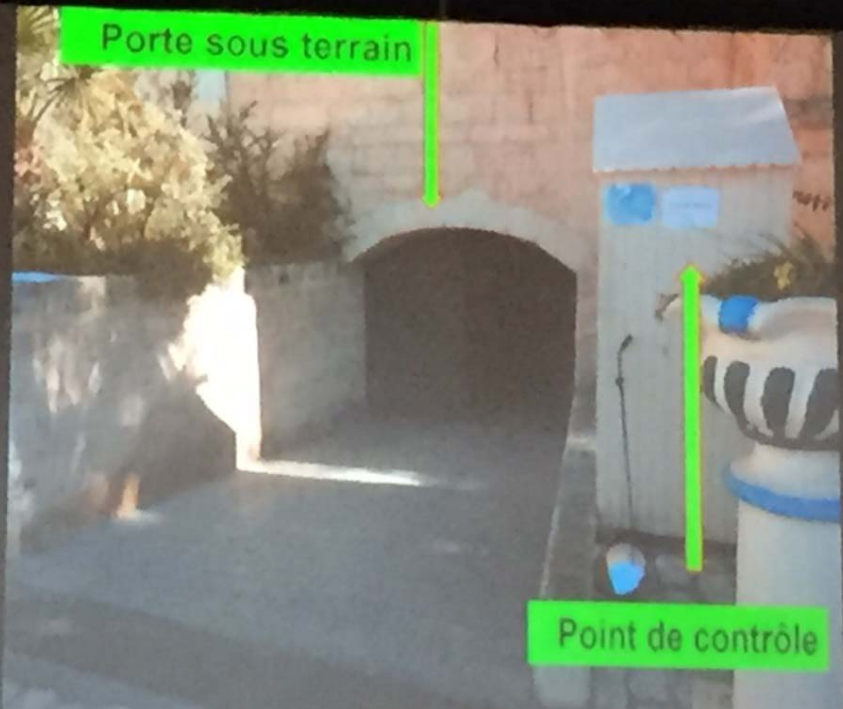
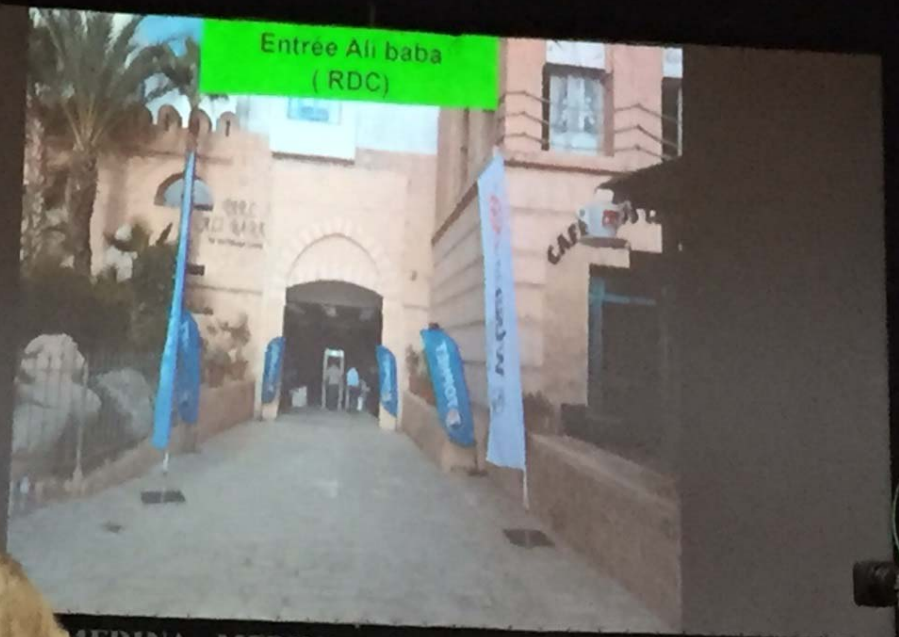
2016年10月19日

在チュニジア日本国大使館

領事班



Plan Evacuation  
Medina Mediterranea  
Yasmine Hammamet  
197 police  
198 protection civile



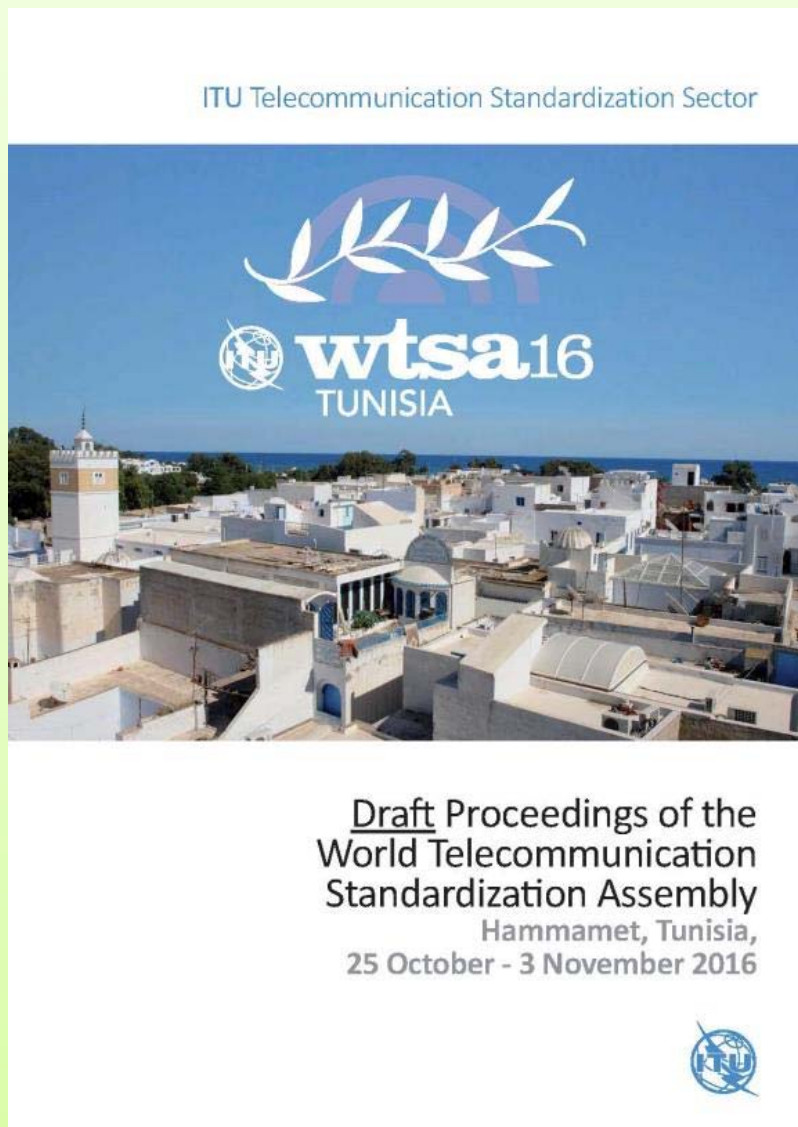
- 研究委員会(SG)から提出された勧告案の承認
- 次会期(～2020年)の研究体制の決定(SG構成の見直し)
- 各SG及びTSAG議長・副議長の任命
- 次会期の研究課題の承認
- 作業方法の見直し



## 議事録案 (Draft Proceedings)

[http://www.itu.int/en/ITU-T/wtsa16/Documents/WTSA16\\_Draft\\_Proceedings\\_E.pdf](http://www.itu.int/en/ITU-T/wtsa16/Documents/WTSA16_Draft_Proceedings_E.pdf)

(アカウント不要)



- 決議と勧告
- 任命された議長・副議長
- 承認された課題名 (SG毎)

✓ 11SG体制の維持(SG9、SG11存続)

✓ 2議長、6副議長が任命  
(SG議長を複数名輩出したのは日本のみ)

✓ SG11  
全課題維持＋偽造端末対策・端末盗難対策のリードSGに

✓ 5G/IMT-2020新決議合意

## プレナリ(全体会合)

議長: Mr. Moktar Mnakri (チュニジア)

副議長: TTC 前田氏(日本)、Ms. Julie Zoller (米)、Mr. Reiner Liebler(独)、Mr. Rashid Ismailov(露)、Mr. Abdullah Al-Mubadal (サウジ)、Mr. Guy-Michel Kouakou(コートジボアール)

- ・役職者の選出
- ・SGから入力されている勧告案の承認 等

### COM1 (会議運営)

議長: PL他のCOMとの兼務

- ・WTSAにおけるCOM等のスケジュールを検討

### COM2 (予算管理)

議長: Ms. Weiling Xu (中)

副議長:

Mr. Santiago Reyes-Borda (加)  
Mr. Dietmar Plesse (独)

- ・WTSAに係る会計審査、支出報告等を担当

### COM3 (作業方法)

議長: Mr. Steve Trowbridge(米)

副議長:

Mr. Alexander A. Grishchenko (露)  
Ms. Tran Thanh Ha (ベトナム)  
Mr. Hassan Talib (モロッコ)

#### WG3A

議長: Mr. Ahmed Raghy(エジプト)

- ・決議1、決議32
- ・ITU-T勧告 A.1

#### WG3B

議長: Mr. Bruce Gracie(独)

- ・連携強化

### COM4 (作業計画・組織)

議長: Mr. Kwame Baah-Acheamfuor(ガーナ)

副議長:

Mr. Rodolfo De la Rosa Rábago (メキシコ)  
Mr. José Cabrera (西)  
Ms. Umida R. Musayeva (ウズベキスタン)

#### WG4A

議長: Mr. Fabio Bigi (イタリア)

副議長: NEC 釘吉氏(日本)

- ・国際的なネーミング、番号、アドレス、識別資源
- ・インターネットドメイン、アドレス
- ・サイバーセキュリティ

#### WG4B

議長: Mr. Jeferson Nacif(ブラジル)

- ・標準化格差是正
- ・WSIS、SDG

### COM5 (編集)

議長: Ms Rim Belhaj (チュニジア)

副議長:

Ms. Marie Humeau (英)  
Mr. Miguel Valle del Olmo(西)  
Mr. Tong Wu (中)  
Mr. Konstantin Trofimov (露)  
Ms. Reham Elmayet (エジプト)

- ・WTSA決議案文の調整



# 会合スケジュール

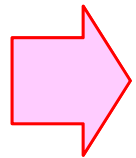
	午前 9:30-12:30 (Fri:9:00-12:00)		昼	午後 14:30-17:30		夜間
	10月24日 (月)	Global Standards Symposium			Global Standards Symposium	
10月25日 (火)	Formal HoD	Opening PL		PL		COM 1 Reception Tunisia
10月26日 (水)	DFS Talks	COM4		WG4A	WG4B	COM5 AI Talks Reception
	COM2	COM3		COM3	WG3A	
10月27日 (木)	COM4	WG4B		WG4A		COM5
	WG3B	WG3A		COM3		
10月28日 (金)	COM4	WG4A		WG4B	16:15-17:30 PL	COM1 COM5
	WG3A	WG3A		COM3		
10月29日 (土)						
10月30日 (日)	9:30-15:30 Women Leadership Event					
10月31日 (月)	COM4			WG4A		COM5
	WG3A	COM3		COM3	WG3B, COM3	
11月1日 (火)	COM4	WG4B	HoD	COM4		COM1 COM5
	COM2	COM3		COM3		
11月2日 (水)	8:30-9:30 Accessibility Session PL			PL		COM5
11月3日 (木)	PL			PL + Closing Ceremony		COM5

# 勧告案の承認

---

## ■ SG3から5件の勧告案

- ✓ 米、豪、独、加などが、国内問題であると指摘
- ✓ アフリカ、アラブ、南米が、国際問題であると採択を支持



一部、反対国の留保付きで採択（我が国は留保せず）。

勧告番号	勧告対象
D.52 [新勧告案]	国際インターネット接続のコスト削減のための地域IXPの設立及び接続
D.53 [新勧告案]	ユニバーサルサービスの国際的側面
D.97 [新勧告案]	国際ローミング料金決定のための方法論の原則
D.261 [新勧告案]	市場画定と重大な市場支配力 (SMP) を有する事業者の特定に関する原則
D.271 [改訂勧告案]	NGNの課金及び計算原則



# **次会期の研究体制**

## **(SG構成、議長・副議長の任命)**

---

- 日本は、アジア共同提案として11SGの存続を主張
- SG9(映像・音声)とSG11(信号・プロトコル)について、欧米等から廃止提案

## 提案状況

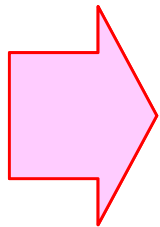
SG	案	提案元							
SG9	存続(NOC)		APT						SG9
	存続(MOD)	Q2/9、Q12/9(品質)をSG12に移管						ATU	SG12
	廃止(SUP)	単独WPとしてSG15またはSG16に移管				RCC			
		単独WPとしてSG16に移管						LAS	
		Q2/9、Q12/9(品質)をSG12に移管、他をSG15に移管				CEPT			
	Q2/9、Q12/9(品質)をSG12に移管、 Q9/9(ホームNW)をSG15に移管、他をSG16に移管					CITEL			
SG11	存続(NOC)		APT			RCC	LAS	ATU	SG11
	存続(MOD)	Q10/11、Q15/11(テストイング)をSG12に移管							SG12
	廃止(SUP)	Q10/11、Q11/11、Q15/11(テストイング)をSG12に移管、 Q12/11(IoTテストイング)をSG20に移管、他をSG13に移管				CEPT			

**➤ SG9**

アジア地域として、バーティカルSGとしてのSG9の価値、SG数減によるコスト減がほとんどないこと、廃止による研究領域縮小の印象がITU-T全体にネガティブであることを主張。アフリカ・ロシア・アラブ地域も存続支持に。

**➤ SG11**

ロシア及び途上国を中心に相互接続性確保を重要視する国々も存続を支持。



11SG存続決定



◆我が国からは議長2名、副議長6名が任命。

SG3(料金・会計)	議長	津川清一(KDDI)
SG5(環境・気候変動)	副議長	高谷和宏(NTT)
SG9(映像・音声)	議長	宮地悟史(KDDI)
SG13(移動・将来網)	副議長	後藤良則(NTT)
SG15(光伝送網)	副議長	荒木則幸(NTT)
SG16(マルチメディア)	副議長	山本秀樹(OKI)
SG17(セキュリティ)	副議長	三宅優(KDDI)
SG20(IoT・スマートシティ)	副議長	端谷隆文(富士通)



津川清一  
SG3議長  
(KDDI)



宮地悟史  
新SG9議長  
(KDDI)

SG	議長名	国名
SG2(運用・管理)	Phil RUSHTON	英国
SG3(料金・会計)	津川 清一	日本(KDDI)
SG5(環境・気候変動)	Maria Victoria SUKENIK	アルゼンチン
SG9(映像・音声)	宮地 悟史	日本(KDDI)
SG11(信号・プロトコル)	Andrey KUCHERYAVY	ロシア
SG12(QoS・QoE)	Kwame BAAH-ACHEAMFUOR	ガーナ
SG13(移動・将来網)	Leo LEHMANN	スイス
SG15(光伝送網)	Steve TROWBRIDGE	米国
SG16(マルチメディア)	Zhong LUO	中国
SG17(セキュリティ)	Heung Youl YOUM	韓国
SG20(IoT・スマートシティ)	Nasser AL MARZOUQI	UAE
TSAG	Bruce GRACIE	カナダ

<b>TSAG 電気通信アドバイザリグループ</b>		
<b>議長</b>	<b>Bruce GRACIE</b>	<b>カナダ</b>
<b>副議長</b>	Victor Manuel MARTINEZ VANEGAS	メキシコ
	Weiling XU	中国
	Monique MORROW	アメリカ
	Vladimir MINKIN	ロシア
	Matano NDARO	ケニア
	Omar Tayseer AL-ODAT	ヨルダン
	Reiner LIEBLER	ドイツ
	Rim BELHASSINE-CHERIF	チュニジア
<b>SG2 サービス提供の運用側面及び電気通信管理</b>		
<b>議長</b>	<b>Phil RUSHTON</b>	<b>イギリス</b>
<b>副議長</b>	Hossam ABD EL MAOULA SAKER	エジプト
	Yanchuan WANG	中国
	Saif BIN GHELAITA	UAE
	Abdullah AL-MUBADAL	サウジアラビア
	Philippe FOUQUART	フランス
	Ahmed Tajelsir Atya MOHAMMED	スーダン
	Aysel KANDEMIR	トルコ
	Guillermo CLEMENTE	アルゼンチン
<b>SG3 料金及び会計原則と国際電気通信・ICTの経済と政策課題</b>		
<b>議長</b>	<b>津川 清一(KDDI)</b>	<b>日本</b>
<b>副議長</b>	Ahmed SAID	エジプト
	Biendjui Joséphine ADOU	コートジボアール
	Aminata DRAME	セネガル
	Raynold Crispin Mfungahema	タンザニア
	Byuongnam LEE	韓国
	Adel Mohamed DARWISH	バーレーン
	Abraão Balbino e SILVA	ブラジル
	Alexey BORODIN	ロシア
	Dominique WÜRGES	フランス
	Karima MAHMOUDI	チュニジア
	Muneer Tajelsir Eltuhami ELMAKI	スーダン
	Mohammad Ahmad ALMOMANI	ヨルダン
Liliana BEIN	アルゼンチン	
<b>SG5 環境、気候変動と循環経済</b>		
<b>議長</b>	<b>Maria Victoria SUKENIK</b>	<b>アルゼンチン</b>
<b>副議長</b>	Nevine TEWFIK	エジプト
	<b>高谷 和宏(NTT)</b>	<b>日本</b>
	Shuguang QI	中国
	Leonid RABINOVICH	アメリカ
	Samyoung CHUNG	韓国
	Jean-Manuel CANET	フランス
	Vincent Urbain NAMRONA	中央アフリカ
	Eiman Farouk Mahmoud OSMAN	スーダン
Josef OPITZ	ドイツ	

<b>SG9 映像・音声伝送及び統合型広帯域ケーブル網</b>		
<b>議長</b>	<b>宮地 悟史(KDDI)</b>	<b>日本</b>
<b>副議長</b>	Zhifan SHENG	中国
	Taekyoon KIM	韓国
	Blaise CORSAIRE MAMADOU	中央アフリカ
<b>SG11 信号要求、プロトコル、試験仕様及び偽造品対策</b>		
<b>議長</b>	<b>Andrey KUCHERYAVY</b>	<b>ロシア</b>
<b>副議長</b>	Isaac BOATENG	ガーナ
	Xiaojie ZHU	中国
	Shingak KANG	韓国
	João Alexandre Moncaio ZANON	ブラジル
	Karim LOUKIL	チュニジア
	Khoa NGUYEN VAN	ベトナム
	Awad Ahmed Ali Hmed MULAH	スーダン
	Mario FRIGERIO	アルゼンチン
<b>SG12 性能、サービス品質(QoS)及びユーザ体感品質(QoE)</b>		
<b>議長</b>	<b>Kwame BAAH-ACHEAMFUOR</b>	<b>ガーナ</b>
<b>副議長</b>	Gaoxiong YI	中国
	Seyni Malan FATI	セネガル
	Yvonne UMUTONI	ルワンダ
	AI MORTON	アメリカ
	Tiago Sousa PRADO	ブラジル
	Aymen SALEH	チュニジア
	Hassan Mukhtar Hassan MOHAMED	スーダン
	Edoyemi OGOH	ナイジェリア
	Zeid ALKADI	ヨルダン
	Mehmet ÖZDEM	トルコ
	Raul PARODI	アルゼンチン
Seong-Ho JEONG	韓国	
<b>SG13 IMT-2020、クラウドコンピューティングと信頼性の高いNW基盤設備を中心とした将来網</b>		
<b>議長</b>	<b>Leo LEHMANN</b>	<b>スイス</b>
<b>副議長</b>	Ahmed EL-RAGHY	エジプト
	<b>後藤 良則(NTT)</b>	<b>日本</b>
	Heyuan XU	中国
	Hyungsoo KIM	韓国
	Mohammed AL TAMIMI	サウジアラビア
	Brice MURARA	ルワンダ
	Scott Mansfield	カナダ
	Rim BELHASSINE-CHERIF	チュニジア
	Fidelis ONAH	ナイジェリア
	Juan Carlos MINUTO	アルゼンチン
<b>SG15 伝送網、アクセス網及びホームネットワークのためのネットワーク、技術及び基盤設備</b>		
<b>議長</b>	<b>Steve TROWBRIDGE</b>	<b>アメリカ</b>

<b>副議長</b>	Dan LI	中国
	<b>荒木 則幸(NTT)</b>	<b>日本</b>
	Jeongdong RYOO	韓国
	Fahad Abdullah AL-FALLAJ	サウジアラビア
	Khaled AL-AZEMI	クウェート
	Hubert MARIOTTE	フランス
	Cyrille VivienVEZONGADA	中央アフリカ
	Glenn PARSONS	カナダ
	Edoardo COTTINO	イタリア
	John MESSENGER	イギリス
<b>SG16 マルチメディア符号化、システム及びアプリケーション</b>		
<b>議長</b>	<b>Zhong LUO</b>	<b>中国</b>
<b>副議長</b>	Mohannad EL-MEGHARBEL	エジプト
	<b>山本 秀樹(OKI)</b>	<b>日本</b>
	Marcelo MORENO	ブラジル
	Charles Zoé BANGA	中央アフリカ
	Mohsen GHOMMAM MALEK	チュニジア
	Khusan ISAEV	ウズベキスタン
	Heber MARTINEZ	アルゼンチン
<b>SG17 セキュリティ</b>		
<b>議長</b>	<b>Heung Youl YOUM</b>	<b>韓国</b>
<b>副議長</b>	<b>三宅 優(KDDI)</b>	<b>日本</b>
	Zhaoji LIN	中国
	Inette FUREY	アメリカ
	Vasily DOLMATOV	ロシア
	Patrick-Kennedy KETTIN ZANGA	中央アフリカ
	Muataz Elsadiq ISHAG	スーダン
	Wala LATROUS	チュニジア
	Gökhan EVREN	トルコ
Hugo Darío MIGUEL	アルゼンチン	
<b>SG20 IoTとスマートシティ・コミュニティ</b>		
<b>議長</b>	<b>Nasser AL MARZOUQI</b>	<b>UAE</b>
<b>副議長</b>	Ramy AHMED	エジプト
	<b>端谷 隆文(富士通)</b>	<b>日本</b>
	Guy-Michel KOUAKOU	コートジボアール
	Ziqin SANG	中国
	Achime Malick NDIAYE	セネガル
	Hyoungjun KIM	韓国
	Blanca GONZALEZ	スペイン
	Abdurahman AL HASSAN	サウジアラビア
	Oleg MIRONNIKOV	ロシア
	Bilel CHABOU	チュニジア
	Bako WAKIL	ナイジェリア
	Fabio BIGI	イタリア
	Héctor Mario CARRIL	アルゼンチン

全権委員会議PP  
最高意思決定機関

(4年毎に開催)

電気通信標準化部門(ITU-T)

世界電気通信標準化総会 WTSA  
研究課題設定、勧告の承認

(4年毎に開催)

研究委員会:SG

SG2

サービス提供の運用側面及び電気通信管理  
議長 ラシュトン(英)

サービス規定・定義、ナンバーリング、アドレッシング、ルーティング関連

SG3

料金及び会計原則と国際電気通信・ICTの経済と政策課題  
議長 津川 清一(KDDI)

計算料金制度改革、清算原則関連

SG5

環境、気候変動と循環経済  
議長 スケニク(亜) 副議長 高谷 和宏(NTT)

網及び装置保護、電磁環境の影響に対する防護、ICTと気候変動関連

SG9

映像・音声伝送及び統合型広帯域ケーブル網  
議長 宮地 悟史(KDDI)

統合型広帯域ケーブルネットワーク及び映像・音声伝送

SG11

信号要求、プロトコル、試験仕様及び偽造品対策  
議長 クチェリヤビ(露)

IP網、NGN等の信号及びプロトコル並びにNGN等の試験仕様関連

SG12

性能、サービス品質(QoS)及びユーザー体感品質(QoE)  
議長 アシャムファ(ガーナ)

全ての端末、ネットワーク及びサービスのQoS及びQoE関連

SG13

IMT-2020、クラウドコンピューティングと信頼性の高いNW  
基盤設備を中心とした将来網

議長 リーマン(スイス) 副議長 後藤 良則(NTT)  
移動及びNGNを含む将来網の要求条件、アーキテクチャ、評価、  
融合関連

SG15

伝送網、アクセス網及びホームネットワークのためのネット  
ワーク、技術及び基盤設備

議長 トルウーブリッジ(米) 副議長 荒木 則幸(NTT)  
伝送網及びアクセス網基盤、システム、装置、光ファイバー及び  
ケーブル関連

SG16

マルチメディア符号化、システム及びアプリケーション  
議長 ルオ(中) 副議長 山本 秀樹(OKI)

NGN等を含む既存・将来網のサービスのためのユビキタスアプリ  
ケーション及びマルチメディア関連

SG17

セキュリティ  
議長 ユム(韓) 副議長 三宅 優(KDDI)

サイバーセキュリティ、スパム対策及びID管理等

SG20

IoTとスマートシティ・コミュニティ  
議長 マルゾウキ(UAE) 副議長 端谷 隆文(富士通)

IoTとスマートシティ、スマートコミュニティを含むそのアプリケーション

TSAG

電気通信標準化アドバイザーグループ

議長 グレーシー(加)

ITU-Tの活動の作業方法、優先事項、計画

# 次会期の研究課題

---



## 決議2「ITU-T SGの責任及び担務」改定

### SG2 サービス提供の運用側面及び電気通信管理

- 国際電気通信サービスとネットワークに対するインターネットや新サービスの運用上のインパクト
- 「ヒューマンファクター」はSG16に移管

### SG3 料金及び会計原則と国際電気通信・ICTの経済と政策課題

- 「国際」電気通信
- 経済・政策課題

### SG5 環境、気候変動と循環経済

### SG9 映像・音声伝送及び統合型広帯域ケーブル網

- QoS関連課題はSG12に、ホームNW関連課題はSG15に移管
- HDR、UHDTV等を追加

## SG11 信号要求、プロトコル、試験仕様及び偽造製品対策

- 偽造端末対策・端末盗難対策のリードSGに
  - » SG12との間での所掌の整理  
(インターネット関連パフォーマンス測定はSG11)

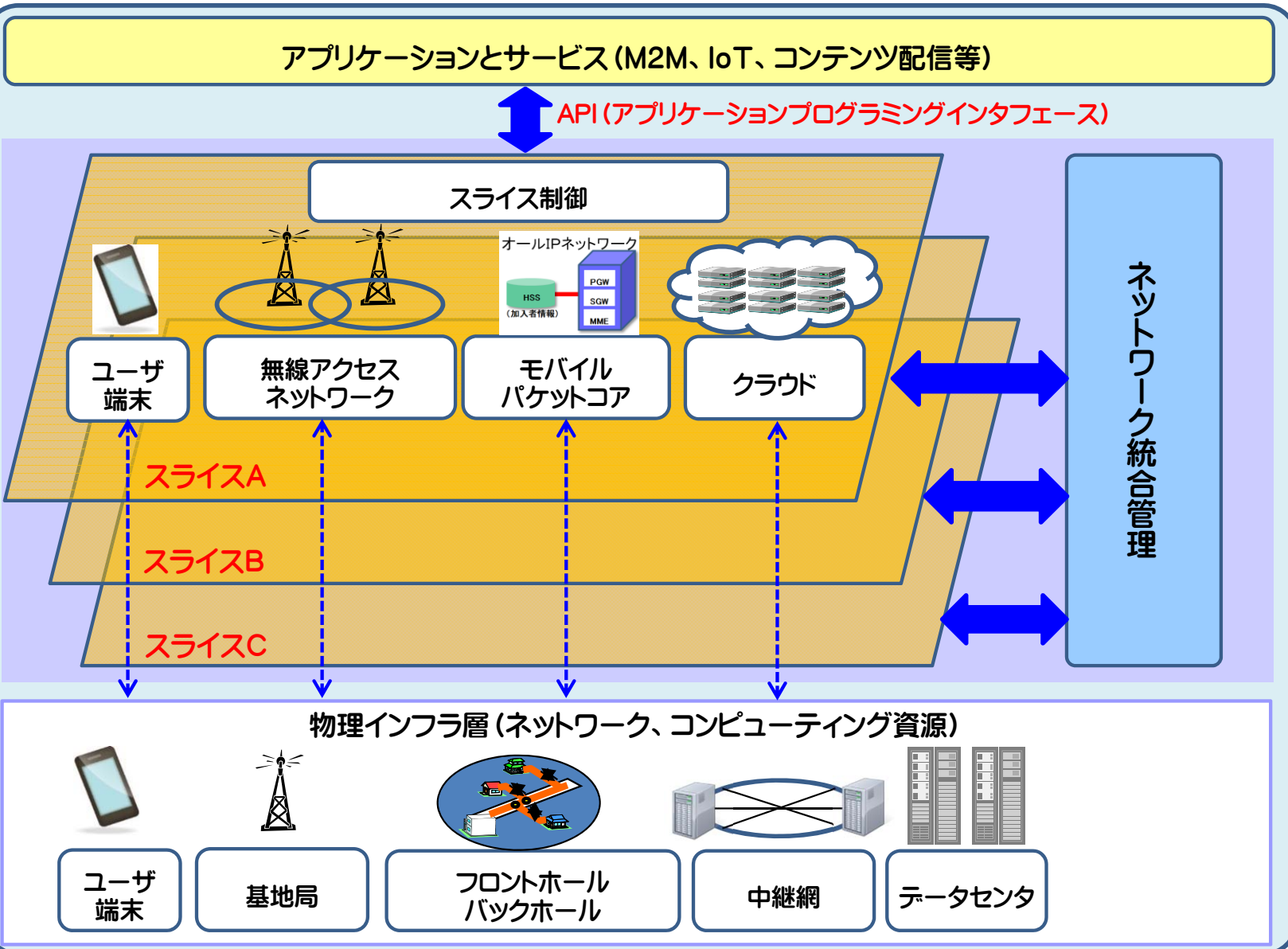
## SG13 IMT-2020、クラウドコンピューティングと信頼性の高いNW 基盤設備を中心とした将来網

## SG15 伝送網、アクセス網及びホームネットワークのためのネット ワーク、技術 及び基盤技術

## SG20 IoTとスマートシティ・コミュニティ

- 正式に設置

- ネットワークの要求条件や機能アーキテクチャ等を検討
- 2015年6月から活動してきたフォーカスグループ(FG IMT-2020)における標準化ギャップ分析、ネットワークソフト化等の検討結果を踏まえて、2017年より勧告策定作業を開始予定



- 5Gに求められる要件**  
(ITU-R 勧告 M.2083 「IMTビジョン勧告」)
- 有線に匹敵する超高速性、超低遅延性
  - センサーネットワーク等における多数機器の同時接続
- <主要性能>
- ✓ 最高伝送速度 10Gbps ※ (現行LTEの100倍)  
※一定の条件下では、最大20Gbps
  - ✓ 100万台/km<sup>2</sup>の接続機器数 (現行LTEの100倍)
  - ✓ 1ミリ秒程度の遅延 (現行LTEの1/10)
  - ✓ 10Mbps/m<sup>2</sup>システム容量 (現行LTEの1,000倍)
  - ✓ 低消費電力 (高エネルギー効率)
  - ✓ 周波数の有効利用
- ↓
- これらを支えるネットワーク (非無線部分)の検討が必要

# WTSA決議

---

**決議(とオピニオン)の数(決議:60、オピニオン:1、WTSA-16で10増)**

- ・変更無し(NOC) 14
- ・新決議(NEW) 16
- ・改定(MOD) 31(うち6はエディトリアル)
- ・廃止(SUP) 6

**廃止された決議**

- ・決議33「ITU-T戦略活動ガイドライン」 TSAGで実施
- ・決議38「IMTに関するITU-T, -R, -D間の連携」 IMT新決議に
- ・決議57「ITU-R、ITU-T及びITU-D間の協力と連携強化」 決議18に含める
- ・決議71「アカデミアのITU-T活動への参加」 全権決議167でカバー
- ・決議81「他の標準化団体との連携の強化」 Aシリーズ勧告に反映済
- ・決議82「他機関との連携、協力及びITU-Tにおける将来の国際標準化の検討体制」 RevCom任務完了、TSAGで引き続きレビュー実施



## ➤ IMT-2020

アジア太平洋地域提案の「IMT-2020非無線要素に関する標準化活動の強化」に合意。

## ➤ ITR (International Telecommunication Regulation、 国際電気通信規則)

ITR※<sup>1</sup>のレビューへのITU-Tの関与に関する露・アラブ・アフリカからの新決議提案について、既存の理事会決議・全権決議に合わせた表現に修正し、問題ない内容で合意。

※1 国際電話業務に関する一般原則、接続料金の計算・精算方法等を定めた法的拘束力のある規則(1990年7月発効)。2012年WCIT (World Conference on International Telecommunications)での改定では、インターネットコンテンツ規制や検閲等の規制強化につながりかねないとして議論が紛糾。2014年ITU全権委員会議が、2017年からITR改正の要否を含めてレビューすることを決議。

国際電話業務に関する一般原則、接続料金の計算・精算方法等を定めた法的拘束力のある規則(1990年7月発効)

- ・ 2012年WCIT ( World Conference on International Telecommunications) でITRの改定を議論
  - WCITで採択された改定案及び決議
  - ・ ネットワーク・セキュリティの確保についての規定を追加
  - ・ スпам拡散防止等についての規定を追加
  - ・ 携帯電話の海外ローミング料金に関し、利用者に対する料金の透明性確保の規定を追加
  - ・ 海外ローミング料金の競争の促進についての規定を追加
    - 我が国、米国、EU諸国、カナダ、豪州等の国は、インターネットのコンテンツ規制や検閲、遮断等の規制強化につながりかねないとして、署名せず。  
(署名した国は89か国、署名しなかった国は55か国)
- ・ 2014年全権委員会議 (PP-14) において、EG-ITRを設置し2017年から検討しPP-18に報告することを決議。

2016年理事会においてEG-ITRのToRを決議 (ITU-Tが対応の主体と書かれている)。

## ➤ DOA (Digital Object Architecture)

露・アラブ・アフリカから、DOA※<sup>2</sup>が偽造端末対策やセキュリティ確保などに有用であるとする複数の決議改定及び新決議が提案され、我が国及び南北アメリカ及び欧州から特定のシステム名だけを挙げることに懸念を示した。結果、identity managementの重要性について一般化した声明を議長報告に含めることで合意。

※<sup>2</sup> 異種混合情報システム間で情報連携を可能とする分散システムを提供するためのアーキテクチャ。様々なオブジェクト(情報等)に、ユニークなIDとオブジェクトに対するアクセス方法、属性等を定めたメタデータを設定可能。

## ➤ TSAG (Telecommunication Standardization Advisory Group) の業務

ITU-Tにおける将来の国際標準化の検討体制や他の国際標準化機関・団体との連携・協力等を検討するためにWTSA-12の結果を受けて設置されたレビュー委員会の活動完了に伴い、同委員会の任務をTSAGが継承するためのAPT共同提案を含む複数の決議改定提案があり、TSAGの業務に関する決議の改定に合意。

# DOA資料

以下のITU資料を参照

<http://www.itu.int/en/council/2016/Documents/C16-DOAInformationSession.pptx>

DONA財団については、以下の財団ホームページを参照

<https://www.dona.net/about/board>

DOIについては、ジャパンリンクセンターホームページを参照

<https://japanlinkcenter.org/top/>





ご静聴ありがとうございました。



くらしの中に  
総務省